

横山 鼎 教授略歴

(大正15年 8 月13日生)

昭和24年 3 月	(旧制) 久我山工業専門学校化学工業科卒業
昭和28年 3 月	(旧制) 東北大学理学部岩石鉱物鉱床学科卒業
昭和28年 4 月	東北大学助手 (理学部)
昭和32年 5 月	島根大学講師 (文理学部)
昭和38年 3 月	島根大学助教授 (文理学部)
昭和53年 4 月	島根大学教授 (文理学部)
昭和53年 6 月	島根大学教授 (理学部)
平成 2 年 3 月	島根大学定年退官

横山 鼎 先生 主要業績 (著書・論文等)

1. 福島県石川郡大森田村ペグマタイト産緑柱石. 鉱物学雑誌, 1, 221-225. (1953)
2. 福島県石川郡山橋村閃焔産灰重石. 日本岩石鉱物鉱床学会誌, 39, 127-132. (1955)
3. 福島県石川町粕谷鉱山産サマルスカイト及びザクロ石. 日本岩石鉱物鉱床学会誌, 40, 1-4. (1956)
4. New find of scheelite at Sekihata in Ishikawa Town, Fukushima Prefecture. Sci. Rep. Tohoku Univ., Ser. III, V, 143-147. (1956)
5. Beryl from a pegmatite at Ameda in Ohigashi Village, Fukushima Prefecture. Sci. Rep. Tohoku Univ., Ser. III, V, 149-151. (1956)
6. Tow skarn epidotes from the vicinity of Mt. Uzumine, Fukushima Prefecture. Sci. Rep. Tohoku Univ., Ser. III, V, 373-388. (1957)
7. 島根県簸川郡佐田村八幡原産紅柱石 (空晶石). 島根大学山陰文研紀要, 1, 38-46. (1961)
8. 松江市付近に産する二, 三の沸石. 島根大学山陰文研紀要, 2, 91-103. (1962)
9. 島根県大田市松代鉱山産霞石の菱形接触双晶. 島根大学山陰文研紀要, 4, 8-15. (1963)
10. 島根県大田市松代鉱山産霞石の擬六方双晶構造. 島根大学山陰文研紀要, 5, 39-54. (1964)
11. 島根県簸川郡多伎村後畑産鱗珪石. 島根大学山陰文研紀要, 6, 31-41. (1965)
12. 隠岐群島, 島前, 西ノ島, 船越産鱗珪石. 島根大学山陰文研紀要, 7, 1-12. (1966)
13. 島根県八束郡八雲村畦石産仮晶石英. 島根大学山陰文研紀要, 自然科学編, 9, 11-12. (1968)
14. 福島県石川町猫啼産クサビ石の結晶形. 島根県大学文理紀要, 理学科篇, III, 92-100. (1970)
15. 土木地学. コロナ社. (1970)
16. 山陰地学ハキTING. 大久保雅弘編著. たたら書房. (分担執筆). (1976)
17. 都茂鉱山. 日本地質学会87年見学旅行案内書. 日本地質学会, 1-37. (分担執筆) (1980)
18. 島根県産鉱物 (1). 島根大学地質学研究報告, 1, 61-62. (1982)
19. 島根県地質図 (20万分の1) 島根大学地質学教室編. 国土地図. (分担執筆). (1982)
20. 島根県産鉱物 (2). 島根大学地質学研究報告, 2, 75-78. (1983)
21. 続山陰地学ハイキング. 大久保雅弘編著. たたら書房. 149p. (分担執筆). (1983)
22. 58年7月山陰豪雨による斜面崩壊の地質学的特性. 島根大学地質学研究報告, 3, 3-20. (1984)
23. 出雲市西谷丘陵遺跡3号墓石垣列を構成する岩石の記載 (1). 山陰地域研究, 1, 105-112. (1985)
24. 島根県の地質. 島根県地質図説明書編集委員会編. 島根県. (分担執筆) (1985)
25. Micro-structure and silica mineralization in the formation of the silicified wood I. Species Identification of silicified woods and observation with scanning electron microscope. Jour Japan Wood Research Society, 32, 387-400. (1986)
26. 葺石・石室石材について. 岡田山古墳調査報告書. 島根県. (1987)
27. 出雲岡田山古墳. 島根県教育委員会編. 島根県教育委員会. (分担執筆) (1987)
28. 北原順一先生の御遺稿について. 島根大学地質学研究報告, 8, 83-96. (1988)
29. Compositional variation and morphological characteristics of amphibole grains in the Wakurayama andesite from Omisaki, Matsue City, Shimane Prefecture. Geol. Rept. Shimane Univ., 9, 1-3 (1990)

三 梨 昂 教 授 略 歴

(昭和2年3月11日生)

昭和23年3月	(旧制) 秋田鉱山専門学校採油科卒業
昭和23年5月	商工省地下資源調査所(現通商産業省地質調査所)入所 石油課勤務
昭和36年11月	理学博士(北海道大学第4143号)の学位を受く
昭和43年5月	通商産業省工業技術院地質調査所石油課主任研究官
昭和43年5月	第三研究室長兼務(昭和48年6月まで)
昭和45年	日本地質学会評議員(昭和54年まで)
昭和46年	日本地質学会執行委員(昭和54年まで)
昭和46年10月	埼玉大学教養部非常勤講師(昭和49年10月まで)
昭和54年4月	島根大学教授(理学部)
昭和59年4月	島根大学山陰地域研究総合センター協議会自然環境部門主事
昭和63年4月	島根大学山陰地域研究総合センター運営委員会委員長
昭和63年6月	島根大学評議員
平成2年3月	島根大学定年退官

三梨 昂教授の主な研究論文及び著書

学術論文

- 1949 千葉県茂原町付近の天然ガス. 石油技術協会誌, 14巻, 6号 (共著)
- 1954 房総半島鬼泪山南部の地質-岩相の時空的展がりについて-。地質学雑誌, 60巻, 710号
- 1955 横浜地区 (神奈川県下の天然ガス地下資源). 神奈川県総合計画資料, 8輯, 1章 (共著)
- 茅ヶ崎地区 (神奈川県下の天然ガス地下資源). 神奈川県総合計画資料, 8輯, 3章 (共著)
- 房総半島中部に分布する地層間の相互関係. 新生代の研究, 22号
- 静岡県庵原郡高部付近の天然ガス調査報告. 地調報告, 166号 (共著)
- 1956 関東南部の地層の大区分について. 地調月報, 7巻, 10号 (共著)
- 1957 静岡県焼津市付近の天然ガス. 地調報告, 174 (共著)
- 1958 火砕鍵層による房総・三浦半島の新生代層の対比. 石油技術協会誌, 23巻, 1号 (共著)
- 1959 千葉県養老川・小櫃川の上総層群の層序. 地調月報, 10巻, 2号 (共著)
- 房総・三浦半島の第三系-地層の堆積形態からみた2・3の問題. 地調北海道支所研究報告, 11号
- 1960 千葉県養老川流域の層序について-有機炭素年代法による検討-. 地調月報, 11巻, 3号 (共著)
- 瀬棚試掘井について. 地調北海道支所研究報告, 12号 (共著)
- 1961 房総・三浦両半島の第三系. 北海道大学学位論文
- 青山奥 (日本油田・ガス田図1). 地質調査所 (共著)
- 横浜 (日本油田・ガス田図2). 地質調査所 (共著)
- 1962 横須賀 (日本油田・ガス田図3). 地質調査所 (共著)
- 富津-大多喜 (日本油田・ガス田図4). 地質調査所 (共著)
- 1963 五城目南部 (日本油田・ガス田図5). 地質調査所 (共著)
- 1965 堆積盆地の境界部に発達する断層の研究. 地球科学, 76号 (共著)
- 千葉県大佐和 GS 1号井の地質層序. 石油技術協会誌, 30巻, 4号 (共著)
- 1966 脊梁地域の第三紀における構造運動. 地団研専報告, 12号 (共著)
- 1968 いわゆる異常堆積について. 地質ニュース, 144号 (共著)
- 三浦半島 (日本油田・ガス田図6). 地質調査所 (共著)
- 1969 房総半島の新生代層に含まれるアミノ酸. 地質学雑誌, 75巻, 5号 (共著)
- 1970 魚沼 (日本油田・ガス田図7) 地質調査所 (共著)
- 本宿 (日本油田・ガス田図8). 地質調査所 (共著)
- 七谷 (日本油田・ガス田図9). 地質調査所 (共著)
- 深部構造研究の歴史的概観と現状について-第三系堆積盆地の形成機構について-. 地質ニュース, 188号, 189号 (共著)
- 1971 新潟第三系堆積盆地に発達する褶曲の形成機構について. 地質学雑誌, 77巻, 5号 (共著)
- 新潟県三島郡中永峠にみられる逆断層を伴う小褶曲について. 地質月報, 22巻, 6号 (共著)
- 茂原 (日本油田・ガス田図10). 地質調査所 (共著)
- 1972 佐渡 (日本油田・ガス田図11). 地質調査所 (共著)
- 1973 The Basis of the Pli-Pleistocene Boundary in Japan. 大阪市大紀要, 16巻, 3号 (共著)
- 南関東・新潟地区における中新統から洪積世にいたる堆積盆地の変遷. 地球科学, 27巻, 2-3号
- 日本の地質構造からみたプレートテクトニクスをめぐる諸問題. 地球科学, 27巻, 6号 (共著)
- 1974 南関東の構造発達史. 「関東地方の地震と地殻変動」垣見・鈴木編, ラテイス (共著)
- 七谷・大谷川流域地区の層序と構造. 地調報告, 250-1号 (共著)
- 寺泊地域の地質層序について. 地調報告, 250-1号 (共著)
- 新潟堆積盆地の構造発達史の概要と石油・天然ガス鉱床の成立. 地調報告, 250-1号 (共著)

- 新潟県西山・中央油帯の地質. 地調報告, 250-1号 (共著)
- 魚沼の層序と地質構造. 地調報告, 250-1号 (共著)
- 信越堆積盆地の地質構造区分, 地質構造発達過程と褶曲の形成機構. 地調報告, 250-2号 (共著)
- 新潟・東京地震地質構造図 (1/500,000). 地調報告, 250-2号 (共著)
- 東山背斜の層序と地質構造. 地調報告, 250-2号 (共著)
- 1975 地質調査—上総層群を対象にして. 土と基礎, 50年6月号
- 天北 (炭田図Ⅻ) (1/25,000), 同地質説明書. 地質調査所 (共著)
- 1976 東京湾とその周縁地域の地層および同地質説明書. 地質調査所 (共著)
- コンピューターで褶曲や断層をつくる. 地質ニュース, 265号 (共著)
- 1977 伊豆半島南端付近の地質構造と1974年伊豆半島沖地震の発生機構. 地調特別報告, 6号 (共著)
- 関東地方の新生代末期運動の特徴. 地研専報告, 20号 (共著)
- 層厚変化による堆積単元の区分とその基盤運動. 藤岡一男教授退官記念論文集
- 1978 The Formation of Intermediate and Deep Earthquake Zone in Relation to the Geologic Development of East Asia since Mesozoic. Jour. Phy. Earth, 26 (共著)
- 1979 東京湾とその周辺地域の地質, 特殊地質図 (20), 10万分の1地質説明書. 地質調査所 (共著)
- 1980 三浦三崎地域の地質 (5万分の1). 地質調査所, 地域地質研究報告 (共著)
- 関東堆積盆地の構造とその発達. アーバンクボタ, 18号
- 造構運動のモデル. アーバンクボタ, 18号
- 島根半島の中新統. 日本地質学会総会巡検案内書 (共著)
- 大多喜 (20万分の1) 地質図. 地質調査所
- 横須賀 (20万分の1) 地質図. 地質調査所 (共著)
- 1981 更新世後期における関東平野の地塊状造盆地運動. 地質学論集, 20号 (共著)
- 関東堆積盆地の形成機構に関する一試論. 地質学論集, 20号 (共著)
- 特集号の発刊にあたって (新第三紀堆積盆). 地質学雑誌, 87巻, 11号 (共著)
- 日本列島とその周辺地域の堆積盆地の発展とその深部過程. 地質学雑誌, 87巻, 11号 (共著)
- 1982 横浜地域の地質 (5万分の1). 地質調査所, 地域地質研究報告 (共著)
- The Pliocene-Pleistocene Boundary in the Niigata Sedimentary Basin. Jap. Bran. INQUA (共著)
- Plio-Pleistocene Stratigraphy in Boso Peninsula Central, Japan. Jap. Bran. INQUA (共著)
- 西南日本の一等三角点変動解析. 構造地質研究会誌, 27号 (共著)
- 島根県地質図 (20万分の1). 島根大学理学部地質教室, 国土地図 (共著)
- 1983 7月豪雨による斜面崩壊. 農林統計調査, 33号 (共著)
- シンポジウム“山陰地方の地殻変動と地震災害”について. 島根大地質研報, 2号 (共著)
- 山陰地方における測地的地殻変動と新第三紀以降の構造運動との関係についての試論. 島根大地質研報, 2号 (共著)
- 中国・四国地方の一等三角点変動解析と被害地震の発生について. 島根大地質研報, 2号 (共著)
- 宍道湖・中海低地帯周辺の地震災害予測に関する研究. 島根大地質研報, 2号 (共著)
- 1984 房総・三浦半島 (第4班). 日本地質学会第91年学術大会見学旅行案内書 (共著)
- 特集「58.7豪雨災害における斜面崩壊」の発刊にあたって. 島根大地質研報, 3号 (共著)
- 58.7山陰豪雨による斜面崩壊の地質学的特性. 島根大地質研報, 3号 (共著)
- 1985 地震波の揺れの方向特性と地質構造との関係について. 島根大地質研報, 4号 (共著)
- 褶曲構造の形成機構の実験的研究—山陰地方の新生代層を例として. 構造地質, 31号 (共著)
- 鳥取県中部地震 (1983年10月31日) の震度分布と基盤断裂との関係. 山陰地域研究 (自然環境), 31号 (共著)
- 1986 関東堆積盆の地質断面図. 北村 進教授記念論集 (共著)
- 関東堆積盆の仮想基盤変位法による解析とその検討. 情報地質, 11号 (共著)

- 中海西南部の湖底地質と堆積物. 山陰地域研究 (自然環境), 2号 (共著)
- 最近の時代区分法の発達とその意義—宍道湖・中海の研究から. 島根地学会誌, 1号
- 中海・宍道湖の自然史研究—その5. 宍道湖における1985年柱状採泥. 島根大地質研報, 5号 (共著)
- ヤナコCHNコーダー (MT-3型) による地質試料の分析I. 島根大地質研報, 5号 (共著)
- 昭和58年(1983年)7月山陰豪雨による斜面崩壊の地質学的問題. 地質学論集, 28号 (共著)
- 1987 中海の湖底地形と堆積物 (続報). 山陰地域研究 (自然環境), 3号 (共著)
- 山陰グリーンタフの構造. 月刊地球, 9号 (共著)
- 中海・宍道湖の自然史研究—その6. 中海における ^{210}Pb , ^{137}Cs , ^{14}C による堆積物の年代学的検討と湖底表層堆積物中の有孔虫・珪藻群集の予察的検討. 島根大地質研報, 6号 (共著)
- 1988 地震波のゆれかたの方向特性と仮想基盤変位法. 島根県地学会誌, 3号
- 宍道湖の湖底地形と堆積物. 山陰地域研究 (自然環境), 4号 (共著)
- 上総層群の堆積盆の形成機構. 地質学論集, 30号 (共著)
- 中海・宍道湖の自然史研究—その7. 音響探査による中海・宍道湖の湖底堆積層と完新統基底面高度分布. 島根大地質研報, 7号 (共著)
- 中海・宍道湖の自然史研究—その8. 中海・宍道湖より得られた柱状試料の花粉分析. 島根大地質研報, 7号 (共著)
- 1989 昭和63年島根豪雨災害—一面崩壊の地質学的特性. 山陰地域研究 (自然環境), 5号 (共著)
- 高密度比抵抗電気探査による出雲平野の第四系の構造. 山陰地質研究 (自然環境), 5号 (共著)
- 出雲平野の第四紀層の地下水. 島根大地質研報, 8号 (共著)
- 中海・宍道湖の自然史研究—その9. 音響探査による中海・宍道湖の第四系 (中海層・安来層・弓ヶ浜層) の基底面高度分布. 島根大地質研報, 8号 (共著)
- 1990 関東堆積盆南部のシンセディメンタリー・テクトニクス. 地質学論集, 34
- 東京湾の地質と地質構造. 地質学論集, 34 (共著)
- 房総半島中部西岸・浦賀水道地域の第三系の地質構造. 地質学論集, 34 (共著)
- 房総半島清澄背斜の形成機構の実験的研究. 地質学論集, 34 (共著)
- 三浦層群における火砕鍵層の対比についての基礎的研究. 島根大地質研報, 9号 (共著)
- 中海・宍道湖の自然史研究—その13, 宍道湖より得られた柱状試料の珪藻分析—島根大地質研報, 9号 (共著)

著 書

- 1959 地球科学序説. 築地書館 (共同執筆)
- 1965 The Geologic Development of the Japanese Islands. 築地書館 (共同執筆)
- 1968 三浦・房総半島の地質構造と堆積構造. 日本地質学会巡検案内書 (共著)
- 1976 Guide book for Excursion 2 Boso Peninsula C. P. N. S. 第1回太平洋地域新第三系国際会議 (共著)
- 1981 構造地質学. 共立出版 (共同執筆)
- 1985 島根県の地質. 島根県 (共同執筆)
- 1987 中国地方. 共立出版 (共同執筆)
- 地質調査法. 地学団体研究会 (共著)
- 1988 中海・宍道湖—地形・底質・自然史アトラス. 島根大学山陰地域研究総合センター (共著)